

外国人材定着と地域共生のヒント



文部科学省 令和7年度 外国人材の受入れ・共生のための地域日本語教育推進事業
「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

いま日本語教育が必要な理由



人口減少による人手不足が深刻化する中、外国人材は京都の経済を支える重要な担い手になっています。一方、**外国人材とのコミュニケーションについての悩み**を抱える企業も少なくありません。

日本語教育が生む **成果** と **働きやすさ**

外国人材のポテンシャルを最大化するためには、言葉と文化の壁を越える取り組みが欠かせません。日本語教育は語学力向上以外にも、さまざまな効果があります。



<p>安全性・生産性の向上</p> <p>正確に伝わり、仕事がスムーズに進む</p> <p>指示や安全に関わる説明が正確に理解できるようになり、ミスの防止や安全性の向上、ひいては企業全体の生産性の向上につながります。</p>	<p>イノベーションの創出</p> <p>多様な視点から、アイデアや提案が広がる</p> <p>外国人材が持つ多様な価値観や経験が、職場のコミュニケーションに組み込まれ、技術革新や業務改善のきっかけとなります。</p>	<p>人材の定着</p> <p>相談しやすく、安心して働ける職場に</p> <p>日本語で上司や同僚に気軽に相談できる環境が生まれることで、外国人材の不安が減り、安心して働き続けられる風通しの良い職場づくりにつながります。</p>
---	--	--

本事例集では、京都府内企業の日本語教育の工夫と成果を紹介します。誰もが働きやすい職場づくりのヒントとして、ぜひご活用ください！

より良い職場をつくるのは、**双方の歩み寄り**から

日本特有の職場習慣や、曖昧な表現を多用する話し方が、外国人材とのすれ違いの原因になることもあります。円滑なコミュニケーションのためには、外国人材への日本語教育だけでなく、**日本人側の伝え方や接し方**の工夫も大切です。

外国人材の日本語能力の向上



日本語学習支援



日本社員の歩み寄り

「やさしい日本語」でのコミュニケーション

多様な文化・習慣への理解

「やさしい日本語」で伝えてみませんか？

「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。

- Point 1** 一文を短くする
- Point 2** 難しい言葉を言い換える
- Point 3** 曖昧な表現は避け、はっきりと具体的に伝える
- Point 4** 敬語やカタカナ語は使わない
- Point 5** ゆっくり話す

例

整理整頓	使ったものは元の場所に返します。
なるべく早くお願いできますか？	〇時までにしてください。
こちらにご記入ください。	ここに書きます。

京都府では、外国人と接する日本社員のための「やさしい日本語」セミナーを開催しています。詳細は、6ページの京都府国際課ホームページからご確認ください。

Case 1 日東精工株式会社 (綾部市・製造業)

就業時間内の日本語教育により 将来のリーダーを育成

外国人社員のうち特定技能や技能実習の在留資格を持つ4名を対象として、就業時間内に日本語教室を開催しています。将来的に母国の子会社でリーダーとして活躍してもらえるよう、仕事に役立つ日本語を習得してもらうとともに、書初め等を通じて日本文化に触れる機会を作っています。

開催頻度	約2時間×週1回×レベル別の2クラス
場所	自社
講師	市内国際交流協会所属 文部科学省登録日本語教員



地域イベント参加で築く 地域住民との顔の見える関係

企業理念として地域社会との共生を掲げており、日本人社員だけでなく、外国人社員にも地域イベントへの参加を促しています。例えば、お祭りで屋台を出店したり、清掃活動に参加したりすることで、地域住民と顔の見える関係性を築いています。



企業の声



経営戦略本部
人事総務部
大槻人事課長

家で勉強する習慣のない社員もいるため、毎週就業時間内に勉強してもらうことで、効果が出ていると感じています。日本人社員と外国人社員が揃って地域イベントに参加することで、コミュニケーションの壁が低くなり、風通しの良い職場づくりにもつながっています。

外国人社員の声

来日当初はあいさつ程度しかできませんでしたが、毎週先生と話すごことで日本語が上達しました。また、授業内容を所属部署にも伝えてもらったことで、職場内の人との会話のきっかけができ、仕事でも話しやすい環境が生まれました。



マレーシア出身の
ラシユダンさん

取組のポイント

- ✓ 社内日本語教室の開設
- ✓ 就業時間内の日本語教育
- ✓ 地域イベントへの参加

Case 2 京都府自動車整備商工組合 (京都市・商工組合)

組合のコーディネートで 加盟企業合同の対面教室を実現

全国の自動車整備商工組合で初めて技能実習制度の監理団体として認可を受け、加盟企業のうち約30社を対象に技能実習生の受け入れを支援しています。これまでも組合主催でオンライン日本語研修を開講していましたが、対面での教室開催を希望する声がありました。しかし、外国人社員が1~2名しか在籍しない企業では、単独での教育費用負担が課題でした。



そこで、組合が調整役となり、2社で費用を折半し、合同で計4名を対象とした対面教室を開催することになりました。現在では、複数の企業が対面による教室開催に取り組んでいます。

開催頻度	約1時間×週1~2回
場所	加盟企業の社内会議室
講師	市内在住の日本語教師 (JICAシニア海外協力隊経験者)

技能実習生、各企業ともに日本語教育のニーズはありましたが、それぞれの事情が異なり実施が困難だったところ、組合がそれぞれの要望をつなぎ合わせることで質の高い日本語教育につながりました。今後も継続して、京都府下の自動車整備工場で働く外国人メカニックの日本語力を向上させていきたいです。

組合の声



監理部 石村主任

取組のポイント

- ✓ 複数社合同での教室開催

外国人社員数が少ない場合も、費用を抑えながら日本語教育を実施できます。

丸工自動車整備(株) 外国人社員の声



カンボジア出身の
ハーチさん

先生と会話練習をするのが楽しいです。車が好きなんで、日本語がもっと上手になったら、運転免許を取りたいです。

たくさん勉強して、(日本語能力試験の)N5に合格しました。仕事でも使えるようになってうれしいです。京都弁「みかけやす」も覚えました。



カンボジア出身の
ビチカさん

日本自動車工作(株) 外国人社員の声



カンボジア出身の
ベツチさん

日本人の同僚や友人ともしっかり話せるようになりたいです。

日本語は難しいです。今、勉強しています。



カンボジア出身の
リソンさん

Case3 株式会社鶴見製作所 京都工場(八幡市・製造業)

報奨金・模擬試験等の制度で 日本語学習の習慣をつける環境づくり

外国人社員がキャリアアップに必要な日本語レベルを明確に示し、それに向けた意識づけや学習方法の提案を行っています。具体的には、日本語能力試験の合格者に報奨金を支給することで、学習のモチベーションを高めています。また、試験前には社内で模擬試験を実施するほか、業務の繁忙期も地域の日本語教室への通学を優先する社内ルールの徹底を図るなど、継続的な学習を支援しています。



地域との連携を通じて 安心して就労・生活できる基盤を整備



地域との共生を始める第一歩として、入社時には警察や行政と連携し、交通安全・環境・防災・地域共生をテーマにした講習を実施しています。

外国人社員の多くは、地震など災害の経験がありません。災害・防災の知識を身につけてもらうために、市役所・消防署・JICA関西・京都府国際センターに協力いただき、社内で防災訓練・研修を年1回開催しています。また、外国人社員と共に、地域のスポーツ大会に参加するなど、地域住民との接点も作るようにしています。

企業の声



生産管理G
山本海外人材活用課長

企業の生産性を高めるためには、社員の日本語能力を向上させ、より高度な技術を習得できる環境を整えることが重要だと考えています。今後は、日本語学校への委託により、オンラインでのグループレッスン導入についても検討しています。
鶴見製作所で長く仕事を続けてもらうために、一人ひとりと信頼関係を築きながら、人材育成体制を強化したいと思います。

取組のポイント

- ✓日本語能力試験合格時の奨励金・キャリアアップ制度
- ✓地域共生をテーマにした研修

京都府の取り組み

京都府国際課ホームページでは、日本語教育に関する最新の**イベント情報**や、企業向けの**補助金情報**をご紹介します。

また、企業に対して対面やオンラインで日本語教育を提供している府内の**日本語学校一覧**も公開しています。業種や社員のレベル・学習目的に応じて内容をカスタマイズ可能な学校もありますので、ご覧ください。

京都府国際課
ホームページ



ご相談窓口

何から始めれば
よいか分からない

支援制度はないか?



そんなお悩みを抱える
府内企業の皆様をサポートします。



公益財団法人

京都府国際センター
Kyoto Prefectural International Center

日本語・生活

日本語教育に関するだけでなく、住まい、仕事、行政手続き、医療、子育て、教育など、生活や言語に関する困りごと、相談先が分からない等の相談に多言語(25言語)で対応しています。

対応言語等の
詳細はWebで



京都テルサ東館3階 Tel:075-681-4800(10:00-17:00、火曜日・祝日・年末年始休業)



Kyoto Industries Human Resources Center

京都企業人材確保センター

人材確保

外国人雇用推進専門員の派遣、企業向けセミナーの開催や、補助金等による就業環境改善のサポート、マッチングイベント等を実施しております。

詳細はWebで



京都テルサ東館2階 Tel:075-682-8948(9:00-17:00、土日祝・年末年始休業)